

BiocK 分科会 デジタルバイオヘルス分科会

社会課題分野 ヘルスケア

取り組み内容 総合産業都市（共創の場 COI-NEXT）

リーダー機関 国立研究開発法人国立循環器病研究センター



北大阪健康医療都市

健都

国立循環器病研究センター

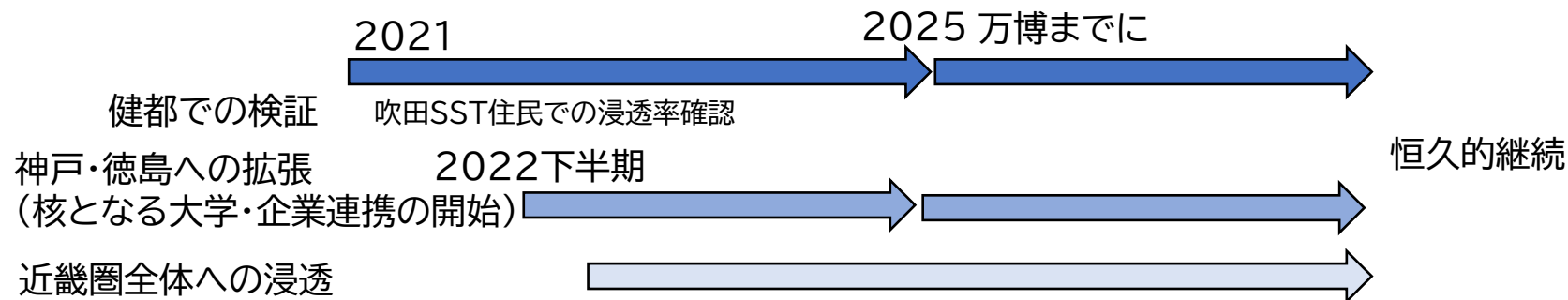


目標

- 近畿圏のPersonal health record (PHR) と electronic health record (EHR)を産業化につなげる取り組みを推進できる体制の構築

方針

- JST共創の場支で支援されている ”世界モデルとなる自律成長型人材・技術を育む総合健康産業都市拠点”の健都(北大阪健康医療都市)をモデルケースとして近畿圏企業との連携を拡張していくことにより近畿圏の産業活性化と住民への還元を促進する。



デジタルヘルスケア構想 (住民のための健康・医療・研究データ管理と2次利用)



母子保健法・学校保健安全法・医療保険各法・労働安全衛生法・高齢者医療確保法・健康増進法

PHR

ワクチン接種 事業主健診 がん検診・骨粗しょう病検診・特定健診
乳幼児健診 妊婦健診

EHR

電子カルテ情報 画像情報・薬剤情報 介護情報

Research Data



研究情報 (ゲノム、マイクロバイーム)



自治体サーバー 支払基金サーバー

J-MIMO

次世代医療基盤法



アカデミアサーバー

マイナポータル

オンライン資格確認



JPKI HPKI



LDI



J-MIMO

研究促進(電子化)

予知・予測医療 健康増進啓発



至適医療 (治療・介護)

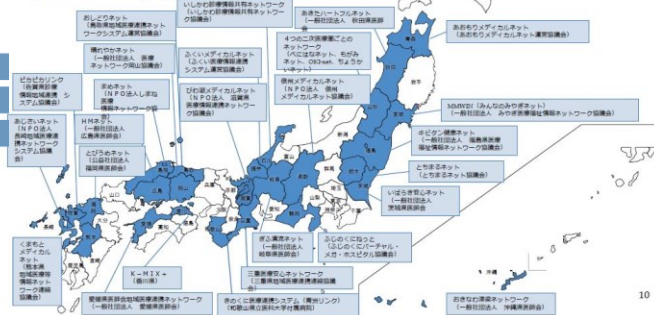


社会還元

全県単位の医療情報連携ネットワーク

2017年10月 厚生労働省調べ (都道府県担当課長調査)
全県単位の医療情報連携ネットワークが26県で運用中。その他、2次医療圏単位や市町村単位のネットワークもある。

協議会(法人)	7
協議会(法人以外)	9
医師会	7
その他	3



特区?:マイナンバーとの連結



同意 抽出

被保険者番号 吹田市民番号

AI 医薬基盤健康栄養研究所

情報提供と啓発活動

- 吹田市健康医療部健康まちづくり
- 健都“共創の場”構想



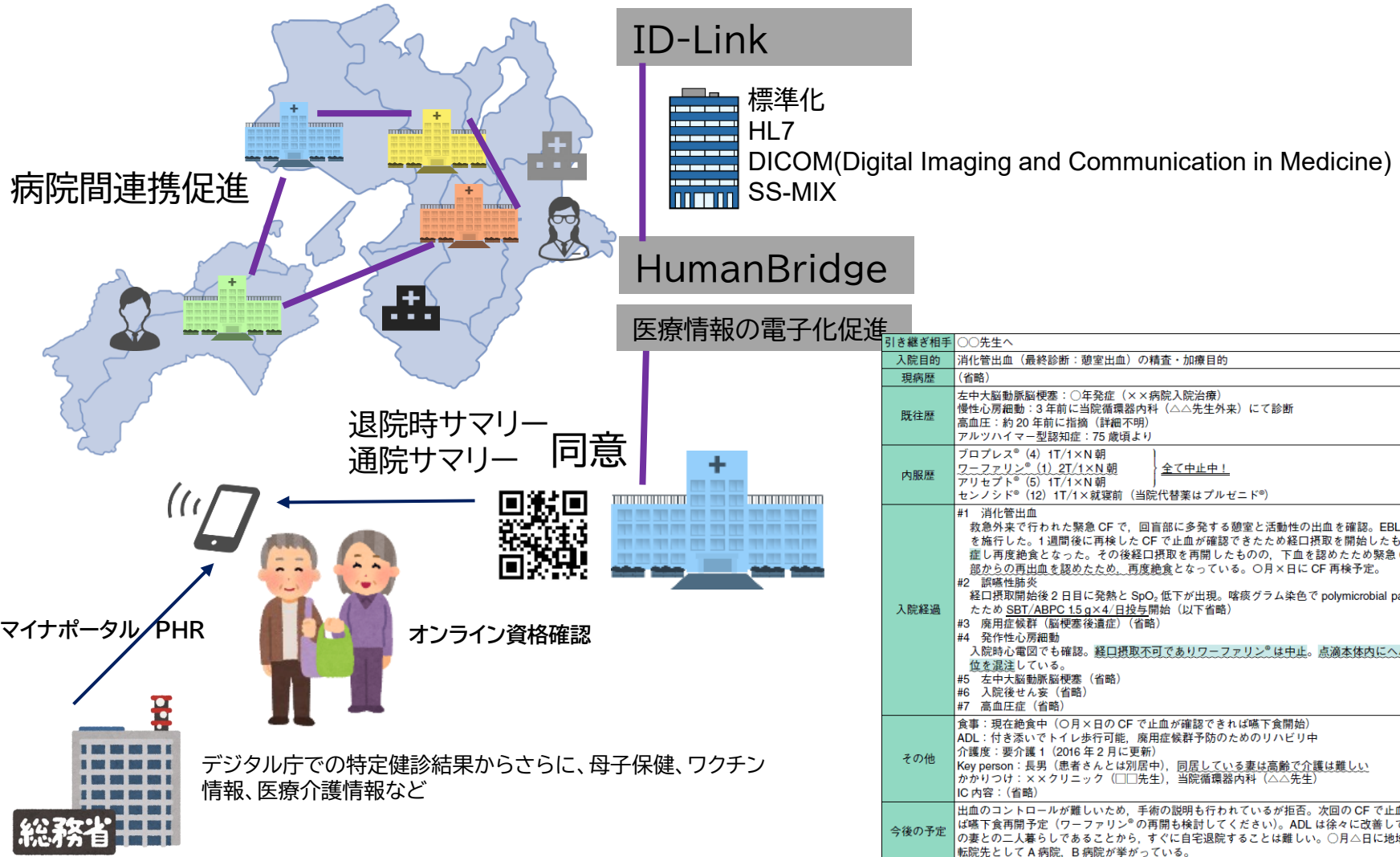
保健医療情報の利活用

成長戦略フォローアップ (令和元年6月21日閣議決定) 規制改革実施計画・デジタル・ガバメント実行計画(12月20日閣議決定)

PHRの推進に関する検討会 (永井座長) 厚労省 内閣官房 総務省 文科省 経産省

デジタルヘルスケア構想(充実した迅速な医療提供と健康増進)

医療データ共有システムと患者住民自身の意識改革



引き継ぎ相手	〇〇先生へ
入院目的	消化管出血(最終診断:憩室出血)の精査・加療目的
現病歴	(省略)
既往歴	左中大脳動脈脳梗塞:〇年発症(××病院入院治療) 慢性心房細動:3年前に当院循環器内科(△△先生外来)にて診断 高血圧:約20年前に指摘(詳細不明) アルツハイマー型認知症:75歳頃より
内服歴	プロブレス®(4) 1T/1×N朝 ワニファリン®(1) 2T/1×N朝 アリセプト®(5) 1T/1×N朝 センシッド®(12) 1T/1×就寝前(当院代替薬はブルセッド®)
入院経過	#1 消化管出血 救急外来で行われた緊急CFで、回盲部に多発する憩室と活動性の出血を確認。EBLとRCC4単位を施行した。1週間後に再検したCFで止血が確認できたため経口摂取を開始したものの、#2を発症し再度絶食となった。その後経口摂取を再開したものの、下血を認めたため緊急CFを施行、同部からの再出血を認めため、再度絶食となっている。〇月×日にCF再検予定。 #2 誤嚥性肺炎 経口摂取開始後2日目に発熱とSpO ₂ 低下が出現。喀痰グラム染色でpolymicrobial patternを確認したため SBT/ABPC 1.5g×4/日投与開始(以下省略) #3 廣用症候群(脳梗塞後遺症)(省略) #4 発作性心房細動 入院時心電図でも確認。経口摂取不可でありワニファリン®は中止。点滴体内にヘパリン4000単位を混注している。 #5 左中大脳動脈脳梗塞(省略) #6 入院後せん妄(省略) #7 高血圧症(省略)
その他	食事:現在絶食中(〇月×日のCFで止血が確認できれば嚥下食開始) ADL:付き添いでトイレ歩行可能、廣用症候群予防のためのリハビリ中 介護度:要介護1(2016年2月に更新) Key person:長男(患者さんとは別居中、同居している妻は高齢で介護は難しい) かかりつけ:××クリニック(□□先生)、当院循環器内科(△△先生) IC内容:(省略)
今後の予定	出血のコントロールが難しいため、手術の説明も行われているが拒否。次回のCFで止血が確認できれば嚥下食再開予定(ワニファリン®の再開も検討してください)。ADLは徐々に改善しているが、高齢の妻との二人暮らしであることから、すぐに自宅退院することは難しい。〇月△日に地域連携室依頼。転院先としてA病院、B病院が挙がっている。